日々の節電にひと工夫

地球の温暖化防止のためにも、日常生活の中で、常に節電の意識を持つことが大切です。美しい日本を子や孫に繋ぐため、「ちょっと工夫」でエコ生活を送りましょう。

節電チェックリスト

家庭でできる節電効果の高い取組みです。それぞれの家庭で実施できるものに取り組んでみてください。

節電メニュー		節電効果	チェック
エアコン	室温を28℃にする。（設定温度を26℃から28℃に上げた場合）	10%	□
	すだれやよしず、グリーンカーテン（ゴーヤや朝顔など）で窓からの日差しを和らげる。	10%	□
	無理のない範囲でエアコンを消して扇風機を使用する。	50%	□
冷蔵庫	設定温度を「強」から「中」にし、扉をあける時間をできるだけ減らし、食品は詰め込みすぎないようにする。	2%	□
テレビ	省エネモードに設定するとともに、画面の照度を下げ、必要な時以外は消す。（標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合）	2%	□
照明	不要な照明は消す。	5%	□
温水洗浄便座	温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば利用。機能がなければ、使わないときはコンセントからプラグを抜く。	1%未満	□
炊飯器	早朝にタイマー機能で１日分をまとめて炊いて、冷蔵庫に保存する。	2%	□
待機電力	本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜くようにする。	2%	□

他にも、こんなひと工夫！

★２週間に１度、エアコンの掃除をする。
★帰宅後、換気して暑い空気を出してから、エアコンをつける。
★食器洗い機を使うときは、汚れをふき取ってから、節約モード。水と電気が節約でき、琵琶湖も汚れません。
★お風呂は家族が続けて入りましょう。保温にかかるエネルギーを減らせます。

電力使用のピーク時（13時～16時）にはこんな手段を使ってみましょう

★家族で外出し、自宅で電気を使わない。
★エアコンを別々の部屋で使用せず、１つの部屋に集まって使う。
★使用電力が大きい電化製品（アイロン、電子レンジ、食器洗い機、掃除機など）の使用を避ける。
★テレビを消す時間をつくり、読書・勉強などをする。

皆に教えたい!! あなたの節電アイデア募集中！

手軽に、無理なくできる「我が家のおすすめ節電プラン」がありましたら環境保全課までメールまたはＦＡＸでお知らせください。

地球温暖化防止にのため、年間を通して無理のない範囲での節電ができるよう、あなたの工夫を地域に広げましょう。

要注意!! 思い込みの「節電」していませんか？

ドライなら、冷えすぎず、節電効果もあるでしょ!?

ドライの仕組みは「冷房しつつ時々温める」というものですから、電気を余計に使うことになり、電気代も高くつきます。

ある程度まで冷やして、エアコンを切り、あとは扇風機で空気の流れを作るのが、賢い使い方です。

エアコンのつけっぱなしは、絶対にしません。少しでも部屋から出るときはスイッチオフ！

エアコンは、スイッチを入れるときと切るときに一番電気を使います。ちょっとそこまでの外出なら、つけたままにしておきましょう。

昔ながらの打ち水で涼をとっています。

打ち水は正しく行えば効果的です。朝夕の涼しいうちに舗装されていない面に水を撒き、地面にしみ込んだ水がゆっくりと蒸発するようにしましょう。

日中、舗装面に水を撒くとすぐに蒸発して湿度が上がり、逆効果です。

冷蔵庫にはカーテンをつけて、冷気が逃げるのを防いでいます。

カーテンが邪魔になって、扉を開けている時間が長くなってしまっては本末転倒です。カーテンが冷気吹き出し口をふさいでしまうこともあります。使用する際には注意してください。

小型電力計「ワットアワーメーター」を貸出し中です

「我が家での取り組みの節電効果を確かめたい！」という人に小型電力計「ワットアワーメーター」を貸出しています。コンセントに差し込むだけで使用電力を計ることができますので、夏休みの自由研究などにもぜひお使いください。

貸出は次の要件を満たす人に限ります。（貸出数10台）

【貸出要件】

□環境保全課まで受取・返却に来ていただける市内在住の人

□市の求めるデータを測定し、返却と同時に提出していただける人

【その他】

□貸出期間は２週間とします。

□使用中に故障した場合は借用者の責任とし、市は責任を負いません。

これが小型電力計。コンセントの間にはさむと電力を測定できます。待機電力や電源を入れた時・強さを変えた時など、いろいろな電力を測定してみよう！

問 環境保全課〈本館２階〉（☎６５－６５１３、FAX６５－６５７１、Eメール kankyou@city.nagahama.lg.jp）